

## 佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
商品知識 Goods Knowledge		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	特になし	
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
阿部芳子	福祉棟 3階	水曜日12:30～15:00		授業中に指示します
授業の概要				
商品の素材・品質・取り扱い・流通などの多種多様な側面を理解しておくことは、生活者としても重要である。消費者・生活者・販売員として、トラブルに巻き込まれない健やかな暮らしの知識をもつことを目指す。				
授業の目標				
素材の品質管理、品質管理活動、物流の品質管理などを学ぶことができる。消費者・生活者・販売員として消費社会の多種多様なトラブルを未然に防ぐ知識をもつことができるようになる。				
授業の方法				
実物資料で素材に触れ、新聞記事等で今日のクレーム処理の実例を理解する。各回テーマが異なりレポートの提出がある。学外授業にて、実際に学ぶことも計画する。				
学習の成果（学習成果）				
適切な商品知識をもち、素材選びや品質管理ができる。ファッション販売業務ではクレーム等の相談にのることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	衣料素材の理解① 素材の鑑別			
第2回目	衣料素材の理解② 表示			
第3回目	衣料品の理解 加工、 改質加工、 付加加工 [レポート]			
第4回目	衣料品の理解 構成			
第5回目	衣料品のラベル・タグ表示			
第6回目	生活用品の品質と取り扱い、加工			

第7回目	消費者保護、行動情報		
第8回目	企業の対応		
第9回目	消費者教育・商品テスト		
第10回目	環境・リサイクル		
第11回目	洗濯・クリーニングのマークと取り扱い		
第12回目	クリーニング事故例		
第13回目	最近の問題事例から 地域の「消費者センター」について		
第14回目	インターネットの落とし穴、	契約トラブル	テスト
第15回目	ライフプランの知識、	ITの問題	まとめ
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		20%	授業に集中し、教員の質問に答えられていたか。自分の考えを述べているかなど。
レポート		20%	内容にあった提出物で、期限内に提出されたか。
調査報告書			
小テスト			
試験		60%	授業内容を理解し、設問に答えられているか。
発表内容（態度含む）			
その他			
教科書と参考図書			
アパレル素材論（文化出版局） 衣生活概論（井上書院） 暮らしの豆知識2013（国民生活センター） 2010生活ハンドブック（第1学習社）			
履修上の留意点・ルール			
日頃から、商品の品質やラベルに関心を持ち収集しておく。毎回異なる内容の提出物の期限に注意すること。			